

# 10<sup>th</sup> Anniversary

一般社団法人横浜市鍼灸マッサージ師会  
合併・法人化創立10周年記念式典



会場：横浜ロイヤルパークホテル  
日時：平成30年6月17日 午後5時



# 目次

ご挨拶	
一般社団法人横浜市鍼灸マッサージ師会 会長.....	1
祝辞	
衆議院議員 内閣官房長官 菅 義偉.....	2
横浜市長 林 文子.....	3
一般社団法人横浜市医師会 会長 水野 恭一.....	4
式典次第.....	5
一般社団法人横浜市鍼灸マッサージ師会の「あゆみ」.....	6
横浜鍼師会行事業務活動.....	7
横浜市鍼灸マッサージ師会 主な行事の様子.....	8



## 大変なご苦勞をされた 諸先輩先生方に 感謝申し上げます。



横浜市内鍼灸マッサージ師会が合併・法人化して以来10年目を迎え、ここに設立10周年記念式典を挙行し、記念誌を発刊することが出来ますことは誠に喜びにたえません。

本会は、明治初期より先輩先生方が団結組織した各地域師会が、営業免許を取得し幾多の法改正を成し、鍼灸マッサージの地位向上の努力を継続し、その共同体として発展を遂げてまいりました。大変なご苦勞をされた諸先輩先生方に感謝申し上げます。

平成17年頃より組織再編成による合理化を計画し、平成20年6月横浜市内11区師会が合併・法人化いたしました。早いもので10年が経ち、その間、皆様方関係各位並びに諸先生方のご支援ご協力のお蔭を持ちまして、浜鍼師会組織の運営を順調にこなすことができ重ねて感謝申し上げます。

我々の鍼灸マッサージの三療は国家免許資格者として地域住民の健康維持にかかわっています。スポーツ分野においては、上部団体の神奈川県鍼灸マッサージ師会事業であるマラソン大会、各種スポーツ競技大会にスポーツ鍼灸マッサージトレーナーとして積極的に参加し、市民アスリートのケアを行っております。

また、在宅介護の地域医療にもかかわり、療養費を積極的に取扱っています。ケアマネージャー、主治医のドクター、訪問看護師等の職種と連携して鍼灸マッサージの在宅施術を行っている会員先生方も多くおられます。高齢化社会に伴い我々の三療の需要は今後も高まり、地域医療に貢献出来るものと確信しています。今後も会員先生方の益々のご活躍ご発展をご期待申し上げます。

しかしながら、整体・カイロプラクティック、もみほぐし等の無資格者施術問題が有ります。我々業界も無資格者との差別化をはかる努力をしていますが、残念ながら今の法律では取り締まる事が出来ません。横浜市行政に対し横浜市の事業に登録されている整体カイロ業者の除外・差別化について訴えてきましたが、登録排除は難しい現状です。これからも継続的に常識ある制度の運用を訴えて行きたいと思っております。

本会は、学理と技能の研鑽に努め、公衆衛生の向上及び地域住民の健康保持増進に寄与し、社会的評価を確立すると共に会員の福利を図る努力してまいります。

今後もより一層のご支援ご協力を賜りたく宜しくお願い申し上げます。

横浜市鍼灸マッサージ師会 会長

荒井 務

## 横浜市鍼灸マッサージ師会の 設立10周年を 心からお祝い申し上げます。



10年前に横浜市内の11師会が合併され、一つの団体として横浜市鍼灸マッサージ師会が設立されました。多くの困難を乗り越えて一致結束して一つの法人格となられたのも、ひとえに、市民の健康増進のため、業界の健全な発展のため、という強い責任感と使命感からだったと思います。以来10年にわたり、横浜市鍼灸マッサージ師会が発展されてきたのは、会員皆様が地域の方々の期待に応え、理念と情熱を持ってご尽力されてきたからであり、心から敬意と感謝を表します。

お陰さまで、安倍政権は発足して六年目となりました。上向き始めた日本経済の好循環を確かなものにし、未来を切り拓くために、具体的な政策に取り組み、一つひとつ結果を出してまいりました。そして、持続可能な経済成長と、安心安全で信頼される社会保障を確立するためにも、日本は少子高齢化という構造的課題に挑んでいかなければなりません。

そうした時代の中で、住み慣れた地域で最適な医療などを受けられる地域医療体制の充実、健康を維持するための予防医療の推進、災害時の救護活動の対応など、会員皆様が担う役割はますます大きくなっています。国家資格を有する会員皆様が、その知見と技術に裏打ちされた高い専門性を発揮し、市民のためにさらにご活躍されますことを期待いたします。

また、横浜においては、2019年ラグビーワールドカップ開催、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催、上瀬谷米軍施設跡地の再開発、山下埠頭の再開発など、横浜の魅力がますます溢れる事業が目白押しです。横浜でご活躍される皆様には、こうした大きな盛り上がりをしっかりと捉えて、更なる発展につなげていただきたいと思います。

10周年を契機に会員皆様がさらに一致結束し、横浜市鍼灸マッサージ師会のますますのご発展と会員皆様のご健勝を祈念いたしまして、お祝いのご挨拶といたします。

内閣官房長官

菅 義偉

## 横浜市鍼灸マッサージ師会 設立10周年記念に寄せて。



横浜市鍼灸マッサージ師会が設立10周年を迎えられましたこと、心からお喜び申し上げます。

今から10年前、任意団体であった市内11鍼灸マッサージ師会を統合され、法人格を取得されるにあたっては、荒井会長をはじめ多くの皆様の御尽力があったことと思います。その後も、市民の皆様の健康のために一層の活動を積み重ねられ、現在の一般社団法人としての繁栄がございます。この間の皆様方の熱意と御努力に、改めて深く敬意を表します。

皆様におかれましては、日頃から、鍼灸マッサージの学理や技能の研さんに努められるとともに、さまざまなスポーツ大会等への「スポーツ鍼灸マッサージトレーナー」としての参加や、ボランティア活動による健康維持相談等を通じ、市民の皆様の健康保持増進に、大きく寄与していらっしゃいます。

貴会が設立された10年前、横浜市の65歳以上、いわゆる高齢者人口は67万人、高齢化率は18.4%でしたが、高齢化の進展により、平成30年1月現在では、65歳以上人口は90万人を超え高齢化率も24.2%と、超高齢社会に突入しています。また市民意識調査においては、市民の皆様の心配事として「自分の病気や健康、老後のこと」「家族の病気や健康、生活上の問題」が常に上位を占め、健康への関心が高くなっています。

日頃から、市民の皆様の身近なところで、その健康を支えていただいている貴会の皆様に寄せられる期待はますます高まっており、今後の活動の一層の充実を期待しております。

さて、横浜市は本年4月から、子どもから高齢者まで幅広い世代を対象とする保健・医療施策をまとめた「よこはま保健医療プラン2018」と、介護施策や高齢者の暮らしを支える各種施策をまとめた「第7期 横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」と、医療と介護の総合的な計画を同時にスタートさせました。地域の中で医療と介護、予防、生活支援等のサービスを一体的に提供する「地域包括ケアシステム」の構築に向けて、オール横浜で取り組んでまいります。

また、今後市内では、ラグビーワールドカップ2019TM、東京2020オリンピック・パラリンピックと、世界から注目が集まり活気を生み出す、大規模な催しが続きます。これらの準備も着実に進め、将来にわたり市民生活を支える活力を生み出していく決意です。

貴会におかれましても、今後とも、地域の健康を支える優れた人材の育成に努められますとともに、横浜市政への変わらぬ御支援を賜りますようお願いいたします。

むすびになります。設立10周年を機に、貴会がますます発展されますこと、そして皆様の御多幸を心からお祈りし、御祝いのことばとさせていただきます。

横浜市長

林 文子

## 横浜市鍼灸マッサージ師会 合併法人化10周年記念誌の 発刊に際して



横浜市鍼灸マッサージ師会合併法人化10周年記念誌の発刊に際しまして、横浜市医師会を代表し  
ご挨拶申し上げます。

この度は、横浜市鍼灸マッサージ師会合併法人化10周年を迎え、心よりお祝い申し上げます。

横浜市鍼灸マッサージ師会が、市内11師会の合併・法人化により有限責任中間法人として設立され  
てから10周年の節目を迎えられ、その間、大きな発展を遂げられましたことは、この10年、会長の重責を  
担ってこられた荒井会長を初めとした役員・会員の方々の並々ならぬ努力の賜物であり、改めて敬意を  
表すものです。

さらに繙きますと、横浜市鍼灸マッサージ師会は、任意団体として昭和28年の設立まで遡る歴史ある  
団体であります。市民に対して安心・安全な治療を施す施設であることを明示するため、国で定めた教育  
機関において3年以上修学し、国家試験に合格した施術者の証である「安心のマーク」を会員の施術所  
に掲示されているとのことで、こうした活動の推進によって、無免許・無資格者の施術による健康被害を  
少しでも減らすことができると期待しております。

その他にも、横浜市技能職団体連絡協議会に加入され、「よこはま技能まつり」への参加や、体操フェ  
スティバルヨコハマ、各地マラソン大会への「スポーツ鍼灸マッサージトレーナー」としての参加など、  
地域社会における活動に積極的に関わっておられ、公衆衛生の向上や地域住民の健康増進に横浜市  
における東洋医学の専門職として更に貢献されるものと期待しております。

合併法人化10年を迎えられた横浜市鍼灸マッサージ師会が、今後、20年、30年と更なる発展を続け  
られることを期待してやみません。

甚だ簡単ではございますが、これをもちまして横浜市鍼灸マッサージ師会合併法人化10周年記念誌  
発刊に際してのご挨拶とさせていただきます。

横浜市医師会 会長

水野 恭一

## 式典次第

### 第一部 式典

開式の辞	副会長	角田敏男
会長挨拶		荒井 務
浜鍼師会歴史（あゆみ）	理 事	大淵 真
黙 禱		
来賓挨拶		
閉式の辞	理 事	根本悦子

### 第二部 祝賀会

開会の辞	副会長	岡部裕志
会長挨拶		荒井 務
乾 杯	神奈川県鍼灸マッサージ師会 会 長	伊勢山竹雄
宴 食		
余 興	声楽コンサート Musica Antica (ムジカ・アンティカ)	
閉会の辞	理 事	谷口修一

# 一般社団法人横浜市鍼灸マッサージ師会の「あゆみ」

一般社団法人（当時 社団法人）神奈川県鍼灸マッサージ師会の下部組織である横浜市内の各 11 鍼灸マッサージ師会が解散し、横浜市鍼灸マッサージ師会の一師会として中間法人（当時）を取得し合併設立した。

横浜市鍼灸マッサージ師会は別の組織として昭和 28 年 11 月設立の団体で、市内 11 各師会の会員が重複していたものを精査し、平成 20 年 4 月に組織再編成をして法人化した。平成 22 年 4 月 1 日に中間法人から一般社団法人に移行し現在に至る。

## 合併前の横浜市鍼灸マッサージ師会の歴代会長名

初代会長	小野 恒一	磯子区師会
2 代会長	福原喜八郎	南区師会
3 代会長	船田 大吉	南区師会
4 代会長	森山 勝衛	神奈川区師会
5 代会長	半田 清	南区師会
6 代会長	勝村 鉄也	西区師会
7 代会長	高山 一雄	中区師会
8 代会長	島本 忠雄	神奈川区師会
9 代会長	岩本 耕平	南区師会
10 代会長	林 昌正	鶴見区師会
11 代会長	矢作 嘉鏡	鶴見区師会
12 代会長	菊池 武久	中区師会
13 代会長	荒井 務	南区師会

## 合併前の横浜市内 11 師会名と解散時の会長名

師会名	平成 20 年解散時会長名
1 鶴見区鍼灸マッサージ師会 大正 9 年 6 月 13 日創立	矢作 嘉鏡
2 神奈川区鍼灸マッサージ師会 明治 45 年 4 月 1 日創立	岡部 裕志
3 港北区鍼灸マッサージ師会 昭和 49 年 4 月 1 日創立	中川 久茂

4	緑区鍼灸マッサージ師会 昭和51年7月18日創立	佐藤 照男
5	西区鍼灸マッサージ師会 明治45年1月25日創立	内田 豊彦
6	中区鍼灸マッサージ師会 昭和32年3月1日創立	太田 耕作
7	南区鍼灸マッサージ師会 昭和7年6月5日創立	荒井 務
8	港南区鍼灸マッサージ師会 昭和46年4月1日創立	西岡 拓夫
9	磯子・金沢区鍼灸マッサージ師会 大正13年1月31日創立	中 博
10	保土ヶ谷・旭区鍼灸マッサージ師会 昭和36年4月創立	細谷 勝美
11	戸塚区鍼灸マッサージ師会 昭和23年創立	君嶋 忠勝

## ● 浜鍼師会行事業務活動

- ・ 定期総会
- ・ 理事会（年8～10回開催）
- ・ 理事・監事・代議員会（年2回開催）
- ・ 浜鍼師会主催学術講習会（毎年11月開催）
- ・ 浜鍼会報（年3回発行）
- ・ 新年賀詞交換会（毎年1月開催）
- ・ 横浜市医師会訪問（毎年5月訪問）
- ・ 国民健康保険取扱い説明会（必要時開催）
- ・ 技能文化会館企画「匠の小学校」
- ・ 浜鍼師会納涼会
- ・ よこはま技能まつり（横浜市技能職団体連絡協議会主催 毎年10月参加）
- ・ 体操フェスティバルヨコハマ（横浜市体育協会主催 毎年11月参加）  
上部団体（一社）神奈川県鍼灸マッサージ師会行事に随時参加
- ・ 学術講習会、フィールド活動、災害ボランティア

# 横浜市鍼灸マッサージ師会 主な行事の様子

## 5月 定例総会



## 7月 納涼会



## 8月 匠の小学校



## 10月 よこはま技能まつり



## 11月 体操フェスティバルヨコハマ



## 11月 学術講習会



## 12月 湘南国際マラソン



## 1月 受賞者を囲んで 新年賀詞交歓会



**一般社団法人  
横浜市鍼灸マッサージ師会  
合併・法人化創立10周年記念誌**

平成30年6月発行

編集：一般社団法人横浜市鍼灸マッサージ師会  
横浜市中区太田町4-48 川島ビル9階  
TEL.045-222-1255 FAX.045-222-1265  
<http://hamahari.com/>

印刷：株式会社DMI  
横浜市旭区二俣川2-77-6  
TEL.045-364-1850 FAX.045-364-8872